

線形代数 第4回小テスト問題

2012.5.25 (担当: 佐藤)

注意: 解答は計算結果だけでなく, 計算の過程もわかりやすく書くこと (解答は web で公開).

<http://www.math.sie.dendai.ac.jp/~hiroyasu/2012/la/>

1 行列 $A = \begin{pmatrix} 1 & -1 & 2 \\ 0 & 3 & 2 \\ -1 & 4 & 1 \end{pmatrix}$ に対し, 次の行列を計算しなさい. (各 4 点)

(1) $A + {}^tA$ (2) $A - {}^tA$ (3) $A \cdot {}^tA$

2 次の間に答えなさい. (各 2×2 点)

(1) 行列 $\begin{pmatrix} 1 & a & -2 \\ 2 & 0 & 5 \\ b & 5 & -3 \end{pmatrix}$ が対称行列になるための a, b の値を答えなさい.

(2) 行列 $\begin{pmatrix} 0 & -1 & d \\ 1 & c & 3 \\ -4 & -3 & 0 \end{pmatrix}$ が交代行列 (歪対称行列) になるための c, d の値を答えなさい.

3 点 $P_0 = (1, 2, 3)$ を通り, ベクトル $\vec{a} = (-2, 1, 3)$, $\vec{b} = (1, 0, 2)$ が張る平面を π とする. このとき, 次の間に答えなさい.

(1) 平面 π 上の点 P の座標をパラメーター s, t を用いて表しなさい. (4 点)

(2) 外積 $\vec{a} \times \vec{b}$ を求めなさい. (3 点)

(3) 点 P_0 を通り, 法線ベクトルが $\vec{n} = \vec{a} \times \vec{b}$ である平面上の点を (x, y, z) とする. x, y, z の満たす方程式を求めなさい. (3 点)

4 次の方程式

$$x + 3y + 2z = -1, \quad 2x + 2y + z = 1, \quad x + 2y - 2z = 3$$

で表される空間内の 3 つの平面の交点の座標を求めなさい. (10 点)

特別問題

点 $P_0 = (1, 2, 3)$ を通り, ベクトル $\vec{u} = (-2, -1, 2)$ に平行な直線を l とする. このとき, 次の間に答えなさい (*成績評価のときに加点します).

(1) l は点 $Q = (1, 1, -4)$ を通らないことを示しなさい.

(2) l 上のすべての点と点 $Q = (1, 1, -4)$ を通る平面を π とする. π の方程式を求めなさい (点の座標のパラメーター表示でも, x, y, z の方程式でもどちらでもよい).

(3) 点 Q を通り, l に直交する平面の方程式を求めなさい.